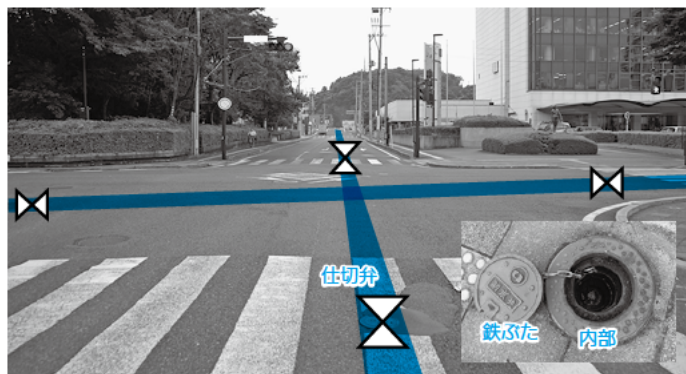


# 水道施設の役割おしえて!! 《その3》

しきりべん  
仕切弁



道路を歩いている時、路面に埋まっているふた（写真）を見かけたことはありませんか？その中には「仕切弁」（しきりべん）というものが入っています。

仕切弁は水道管に取付けられていて水道水の流れを変える役割があります。

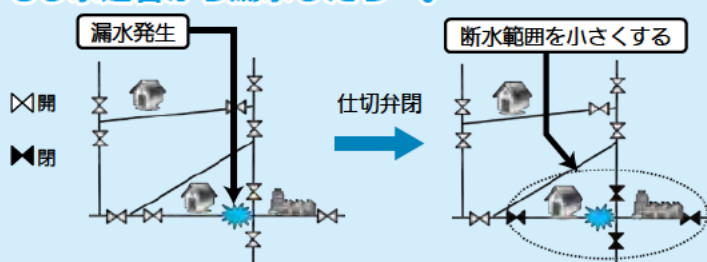
全開にしている時は水がスムーズに流れ、全閉にすれば水の流れを止めることができます。

このため、水の流れを変えやすいように水道管が枝分かれしているところに多く設置しています。

水道管から漏水した場合、この仕切弁を操作して、断水範囲を可能な限り狭くすることができます。

いわき市では、水道管を整備した時代によって仕切弁のふたのデザインが違ってきます。

もし水道管から漏水したら…。



・仕切弁を閉じることによって断水範囲を小さくすることができます。

○お問い合わせ 経営企画課広報情報係 TEL 22-9309

## ◎施設の耐震化

水道局では水道施設の耐震化を推進しています。

施設ごとの耐震化率は右の表のとおりとなっています。

耐震化には多大な費用と時間を要することから、耐震化率の向上は容易ではありませんが、これからも施設の耐震化に努めていきます。

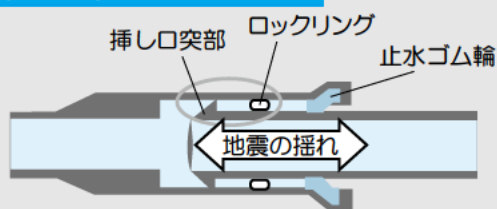
※ 基幹管路とは、導水管、送水管や口径35cm以上の配水管を言います。

【施設ごとの耐震化率】

| 区 分   | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 |
|-------|--------|--------|--------|
| 基幹管路※ | 35.00% | 35.30% | 36.80% |
| 浄水施設  | 22.80% | 22.80% | 22.80% |
| 配水池   | 12.29% | 12.34% | 12.35% |

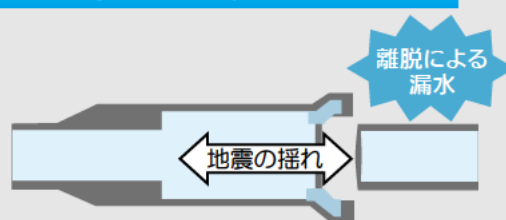
## 耐震管のしくみ

耐震管：離脱防止機能あり



送・配水管の耐震化には離脱防止継手を使用した「耐震管」が効果的です。地震の揺れにあわせて、動くとともに、ロックリングと挿し口突部の引っ掛かりで、水道管をつなぐ継手部分の離脱を防止します。

従来の水道管：離脱防止機能なし



ロックリングと挿し口突部の引っ掛かりがないため、地震の揺れにより継手部分が離脱して、漏水の一因となることがあります。

○お問い合わせ 配水課配水計画係 TEL 22-9318